

認定特定非営利活動法人 名古屋能楽振興協会  
(認定NPO法人)

# 会報

## 2023年

羽衣

ご挨拶

理事長 飯田吉平

長く続いたコロナ禍も収束し、多方面で日常が戻りつつあるかに見えます。

皆様のご支援により当NPO法人は12年活動してまいりました。誠に有り難く感謝申し上げます。

能楽と狂言は室町時代からおよそ650年演じられて来た日本の代表的伝統芸能であります。ユネスコ日本文化遺産にも登録されております。日本人の優しい心、万物畏敬の心、近隣への思いやりと平和を求める心の表現かと思えます。この貴重な伝統芸能をさらに維持発展させていくため努力をしてまいります。

今後のさらなるご支援ご協力をお願い致します。

### <活動概況報告>

当法人は日本の伝統芸能である能楽を広く人々に伝え、次代を担う青少年の育成にも寄与していくことを目的としており、2023年度は次の事業を実施いたしましたので、ご報告申し上げます。十分な感染対策が行われている名古屋能楽堂での能・狂言の共同開催等を行いました。昨年は1件でしたが今回は能楽師の熱意・協力があがり5件の共催を実現でき、多くの方に一流の能楽を鑑賞していただきました。盛況の会場の熱意を若い出演者に届けることができました。

公演名	場所	公演日	主な出演者（敬称略）	特色
第64回 やるまい会	名古屋能楽堂	5月28日	野村萬斎親子 野村又三郎親子	狂言の一子相伝の芸の継承支援 親子で演じるだご味鑑賞
淡交会	能シアター 久田館	7月24日	久田三津子 井上松次郎	中部中心に長年の伝統を継承 狂言と能を身近で感じられる
第19回 狂言三の会	名古屋能楽堂	9月18日	野村又三郎一門 奥津健太郎	名古屋を中心に活動する狂言一門支援 若手への支援
復曲能を観る会	名古屋能楽堂	11月12日	加藤慎吾	尾張ゆかり「不逢森」で偲ぶ
第1回若獅子能	名古屋能楽堂	12月16日	観世清和親子 久田勘鷗親子	名門観世流の一子相伝の芸の鑑賞と継続への期待

その他 公演案内を会員の皆様へ送ることで 能楽を親しむ機会を後押ししました。

第67期青陽会研究能・名古屋能楽堂定例公演（4回）・小牧山薪能・名古屋観世会（4回）  
日本全国能楽キャラバン名古屋公演（2回）・ござる乃会・第43回名古屋金春会・三交会

2023年度は さらに精力的に 能楽開催支援をしてまいります。ご支援よろしくお願ひします

## 第13回 通常社員総会のご報告

平素はご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

2023年5月29日 第13回通常社員総会を開催し、本年度の事業計画等を決定いたしました。前柴田理事長(3/11/2013 永眠)の「能楽の振興普及により日本人の心を安らかにする」意志を受け継ぎ さらに活動を進めてまいります。



(後列) 野村理事 村橋理事 木村理事 後藤監事  
(前列) 伊藤監事 荒木理事 飯田理事長 原田副理事長

本年度の共催事業を下記の通り予定しております

- 青陽会研究能 2023年 11月12日 名古屋能楽堂
- 名古屋観世会 2024年 2月10日 名古屋能楽堂

### <2023年度 年会費振込のお願い>

当協会の諸事業の基本は 皆様の賛助会費で運営いたしております。

振込下記口座へお振込みいただくようお願いいたします。

振込口座：三菱UFJ銀行 星ヶ丘支店 普通 0066312

口座名：特定非営利活動法人 名古屋能楽振興協会

### 【事務所移転のお知らせ】

⑨ 〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目21番23号 KSイセビル6F

<http://nponoh.com> ☎090-3850-7878 メール：nishikyo374@au.com